

2012年上半期 [1月～6月] コンピュータ不正アクセス届出状況

IPA（独立行政法人情報処理推進機構、理事長：藤江 一正）は、2012年上半期 [1月～6月] のコンピュータ不正アクセスの届出状況をまとめました。

2012年上半期の届出状況から、最近の傾向として、

- 本人になりすまされて会員制サイトにログインされ、不正使用される被害が多い
- ソフトウェアの脆弱性を突かれたりパスワードクラッキング攻撃を受けたりしてサーバに侵入され、ファイルを改ざんされたり不正なプログラムを埋め込まれて、他サーバへの攻撃やスパムメール送信の踏み台にされる被害が多い

と言えます。以下のサイトを参考にコンピュータセキュリティ設定の徹底及び日常の運用管理によるセキュリティ対策を継続するよう心がけてください。

- IPA セキュリティセンター・個人ユーザ向けページ

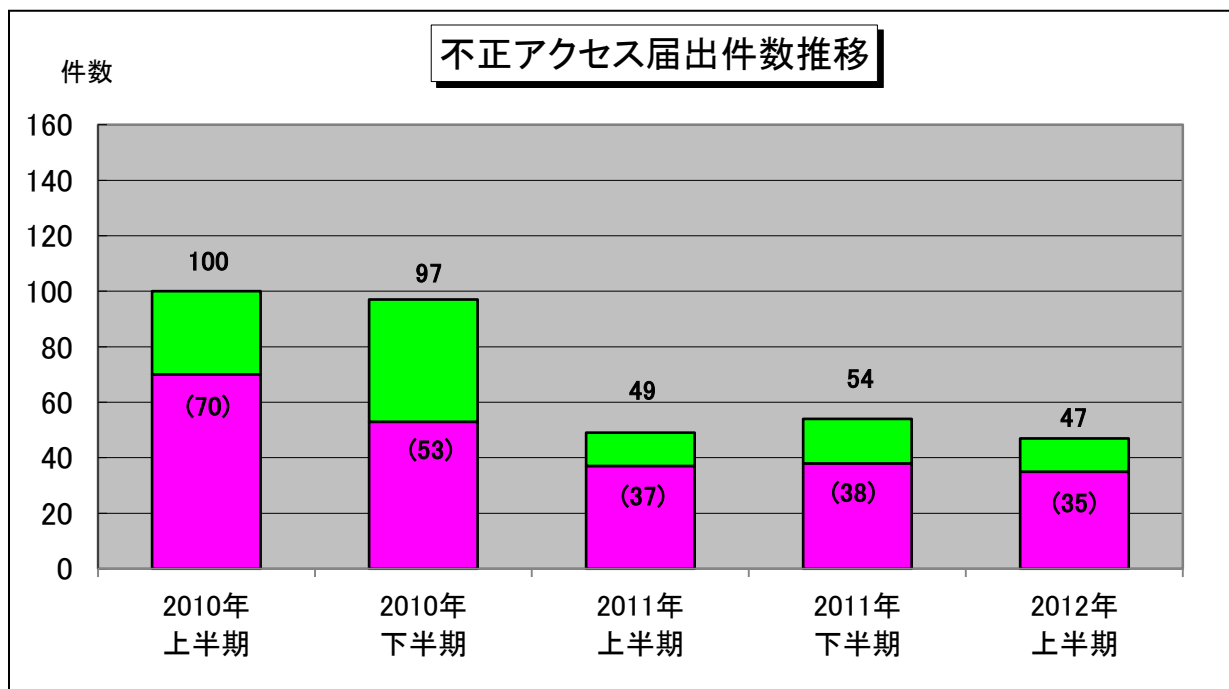
<http://www.ipa.go.jp/security/personal/>

- IPA セキュリティセンター・不正アクセス対策

<http://www.ipa.go.jp/security/fusei/ciadr.html>

1. 届出件数

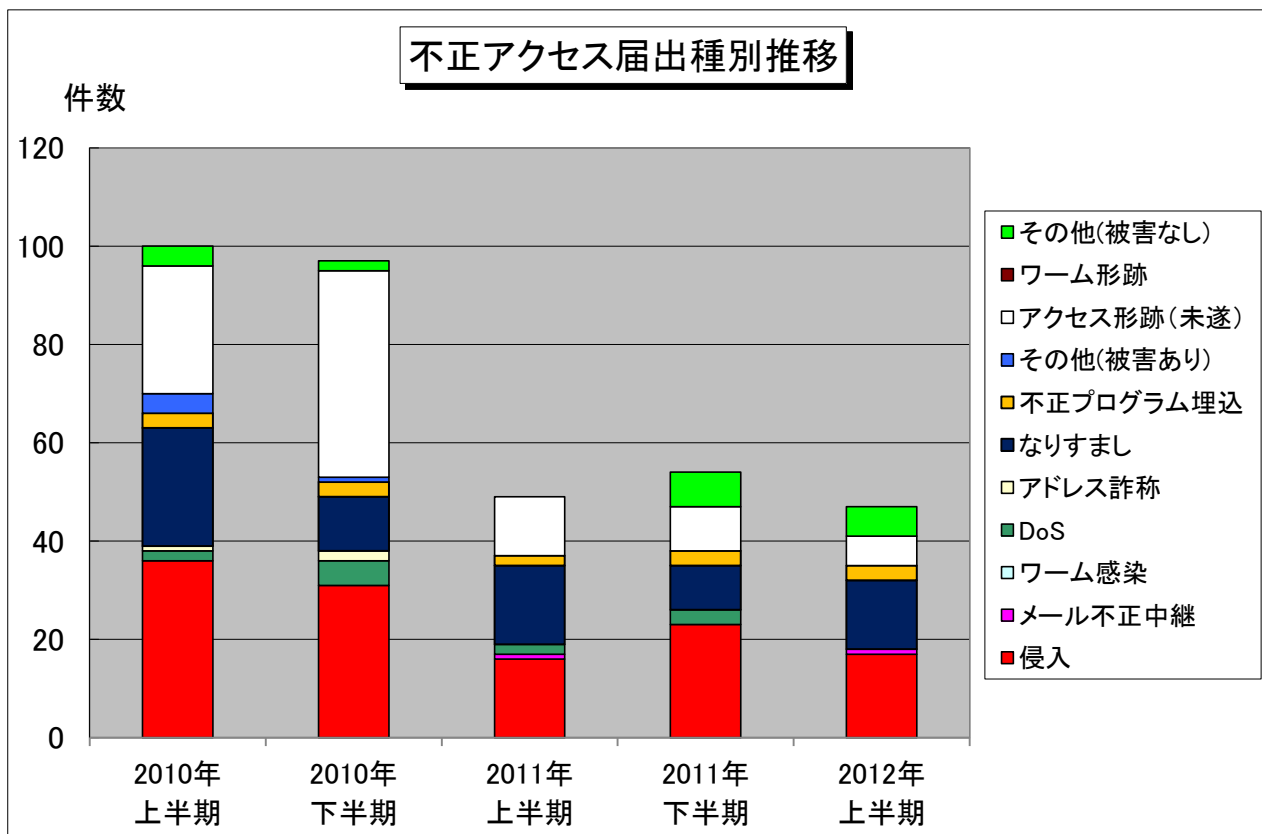
2012年上半期（1月～6月）の届出件数は合計47件であり、7件の減少（先期比約87%）となりました。被害があった件数は3件減少（先期比約92%）となりました。



注) グラフ中の () 表示は、届出総数のうち被害があった件数を示しています。

2. 届出種別

IPAに届けられた47件（先期54件）のうち、実際に被害があった届出は35件（先期38件）と全体の約74%を占めました。実際に被害に遭った届出とは「侵入」「メール不正中継」「ワーム感染」「DoS」「アドレス詐称」「なりすまし」「不正プログラム埋込」「その他(被害あり)」の合計です。



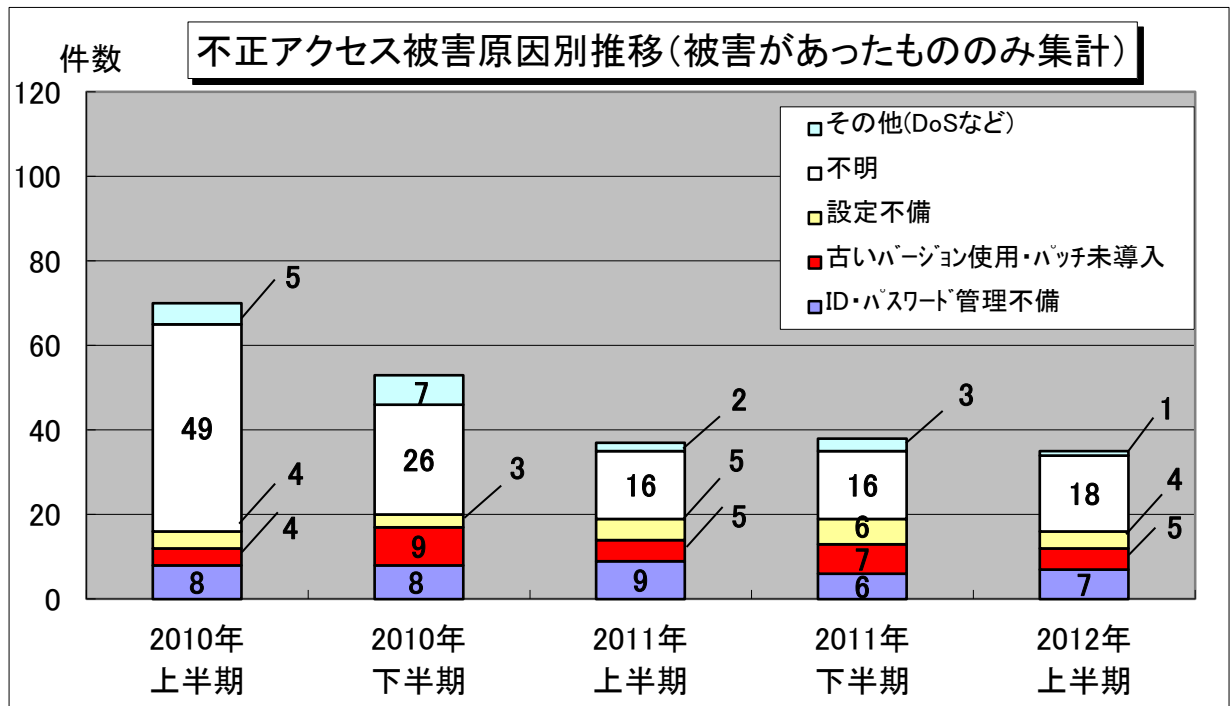
	2010年 上半期		2010年 下半期		2011年 上半期		2011年 下半期		2012年 上半期	
侵入	36	36.0%	31	32.0%	16	32.7%	23	42.6%	17	36.2%
メール不正中継	0	0.0%	0	0.0%	1	2.0%	0	0.0%	1	2.1%
ワーム感染	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
DoS	2	2.0%	5	5.2%	2	4.1%	3	5.6%	0	0.0%
アドレス詐称	1	1.0%	2	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
なりすまし	24	24.0%	11	11.3%	16	32.7%	9	16.7%	14	29.8%
不正プログラム埋込	3	3.0%	3	3.1%	2	4.1%	3	5.6%	3	6.4%
その他(被害あり)	4	4.0%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
アクセス形跡(未遂)	26	26.0%	42	43.3%	12	24.5%	9	16.7%	6	12.8%
ワーム形跡	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他(被害なし)	4	4.0%	2	2.1%	0	0.0%	7	13.0%	6	12.8%
合計(件)	100		97		49		54		47	

注) 網掛け部分は、被害があった届出種類を示しています。

割合の数字は小数点第二位を四捨五入していますので、合計が100%ちょうどにならない場合があります。

3. 被害原因

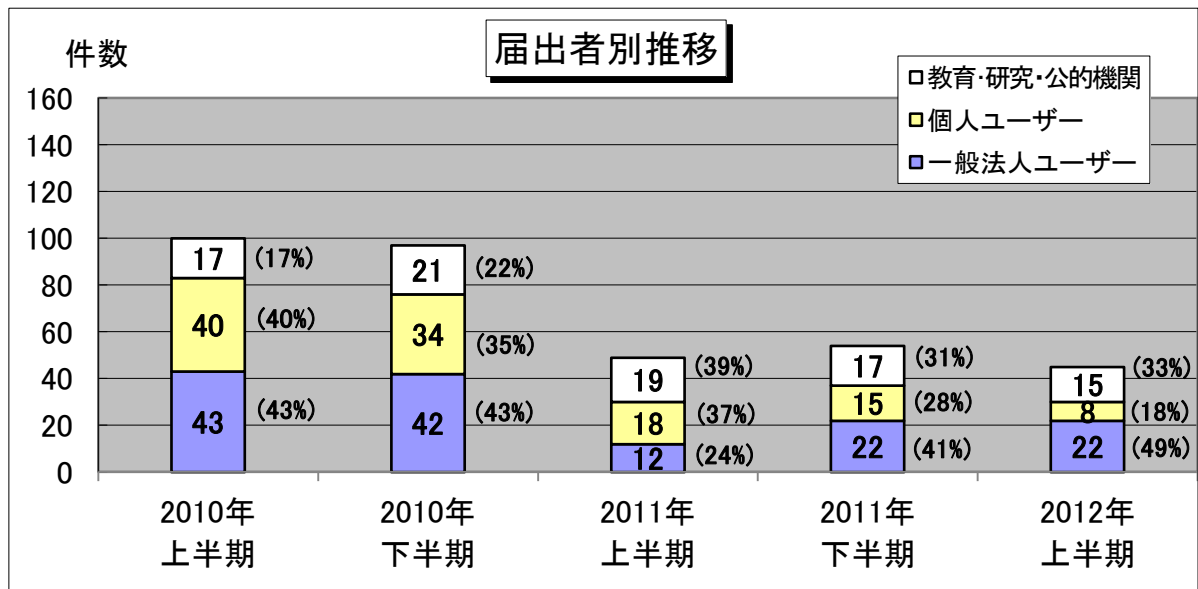
実際に被害があった届出（35件）のうち、原因の内訳はID・パスワード管理不備が7件、古いバージョン使用・パッチ未導入が5件、設定不備が4件、などでした。



注) 被害原因が複数あった届出については、1件の届出につき主たる原因を代表として1件と集計しています。

4. 届出者の分類

届出者別の内訳は、以下のようになっています。



注) 割合の数字は小数点第一位を四捨五入していますので、合計が100%ちょうどにならない場合があります。

■お問い合わせ先
 IPA セキュリティセンター 加賀谷/青木
 Tel:03-5978-7591 Fax:03-5978-7518
 E-mail: isec-info@ipa.go.jp